

### 第3巻について、明石洋子さんご自身のことば

(明石さんの許可を得て転載 2005.4.15.)

“出来上がりの徹之の貼り絵の表紙がまた格別で、気に入ってます。「ありのままの子育て」「自立への子育て」とまた表紙の趣が違っていています。

内容も、前2巻は、「私(母親)発」の視点ですが、第3巻「お仕事がんばります」はまさに徹之の言葉で、「徹之発の本」になりました。

1、2巻時代は、親である私のがんばりでしたが、第3巻の「中学時代から今まで」は、本当に徹之ががんばっています。

彼の「がんばります」のことばが、周りを変え、支援者のネットワークを強く大きくしなやかなものにしてきたように思います。

第3巻の原稿を書きながら、徹之の「思い」が育っていくその成長過程が整理され、徐々に表に現れ、目に見える形での文章化ができたことが、とても嬉しいです。

実践の経過を文章に整理しながら、私自身が改めて今、多くのことに気づかされました。

書きながら頭を整理し、今はじめて親として子を育てることの意味がわかったように思います。

本を出さなかったら、徹之がどのように段取りを踏んで「思い」を育てていったか、周りがこの「思い」に心を動かされていったか、気がつかなかったかなと思えます。「子育て」を整理する機会をいただけて感謝しています。

第3巻発刊のお約束の期日から、2年も読者の方々をお待たせしましたが、「1、2巻以上の力作！」なんて、少々うぬぼれています。

ぶどう社さんが「このような本はいまだかつてなかった」といってくださっていますので、自信作です。・・・”

“・・・またコミック「光とともに」の戸部けいこさんが序文とイラスト(徹之と私の)を書いて下さいました。

まだ「お仕事がんばります」には早いと思っている若いお母さん方も、「将来像として」と、また「思いを育む」のは小さい時からの子育てが大事でありその心構えとして、是非読んでいただきたいなと思っています。”